

第 54 回関西財界セミナー開催概要

と き 2016 年 2 月 4 日（木）・5 日（金）

と ころ 国立京都国際会館

テ ー マ 「「次」のために「今」なすべきこと

～多様な知と行動がつくるアジアのカ～」

内 容

（敬称略・順不同）

第 1 日 （10:00～18:00）

10:05～10:15

[開会挨拶]

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事 村 尾 和 俊

10:15～10:35

[主催者問題提起]

公益社団法人関西経済連合会 会長 森 詳 介

10:35～11:45

[基調講演]

「経営者の使命～次の日本のために～」

株式会社日立製作所 相談役 川 村 隆

13:00～17:00

[分科会討議]（第 2 日 9:00～12:00 に続く）

第1分科会 「次世代のための経済・政治」

少子高齢化が進む中、次の日本を担っていくのは若者たちである。選挙権年齢の引き下げも踏まえ、若い世代がいきいきと活躍できる経済社会を実現するため、何を改革すべきか。経済人と若者たちとともに議論し、次代を切り拓く経済と政治のあり方を探る。

セッション構成：

- ①次世代に向けて改革すべきもの
 - ②“ Open Generation” ～世代を超えた交流で経営に活力を～※
 - ③次世代のための政治とは～若い世代の政治参画に向けて～
- ※1日目（セッション①）は「ワークショップ形式」で開催します。

議長：

京都信用金庫 理事長	増田 寿幸
株式会社インターアクト・ジャパン 代表取締役	
	帯野 久美子

問題提起者：

株式会社日本総合研究所 副理事長	湯元 健治
株式会社のぞみ 代表取締役	藤田 功博
特定非営利活動法人 YouthCreate 代表理事	原田 謙介
自由民主党青年局長、衆議院議員	牧原 秀樹

第2分科会 「日本の安全保障とグローバルリスクへの対応」

安全保障の概念は非常に多様であるが、軍事的な意味での「伝統的安全保障」とエネルギー、資源、環境など経済面における「非伝統的安全保障」に大別することができる。ともに国家や企業活動に大きな影響を及ぼすものであり、企業人としても関心の高いテーマである。企業活動への影響も踏まえ、これらに如何に対処すべきかを議論する。

セッション構成：

- ①「平和安全法制」下でのこれからの日本の伝統的安全保障のあり方
- ② 企業のグローバルリスクへ対応
- ③「COP21」の結果も踏まえたこれからの地球環境・エネルギー政策と日本の貢献のあり方

議長：

株式会社昭和丸筒 会長	佐藤 潤
株式会社神戸製鋼所 会長	佐藤 廣士

問題提起者：

キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹、立命館大学客員教授	
	宮家 邦彦
日本郵船株式会社 会長	工藤 泰三
特定非営利活動法人国際環境経済研究所 理事・主席研究員、 21世紀政策研究所 研究副主幹	竹内 純子

第3分科会 「アジアで活躍する「親関西」人材の拡大に向けて」

関西がアジアのゲートウェイとしての位置づけを高めていく上で、ものづくりや環境・防災分野における技術や経験を通じてアジアとWin-Winの関係を構築することは意義がある。関西におけるグローバル人材育成・活用の取り組みを踏まえ、産学官が共有すべきビジョンや連携して取り組む戦略のあり方について議論する。

セッション構成：

- ① 持続的発展に向けたアジアの課題と日本・関西への期待
- ② アジアの将来を担う人材の育成・活用
- ③ 人材育成支援を通じた関西有望分野のアジアビジネス拡大

議長：

住友商事株式会社 専務執行役員関西地域担当役員関西支社長
中村 勝
レンゴー株式会社 取締役専務執行役員 三部 廣美

問題提起者：

政策研究大学院大学 教授、アジア太平洋研究所 上席研究員
大野 泉
立命館アジア太平洋大学 学長 是永 駿
独立行政法人国際協力機構(JICA)関西国際センター 所長
大西 靖典
株式会社三井住友銀行 頭取 國部 毅

第4分科会 「新たな国土の発展に向けた広域観光振興のあり方」

関西経済の起爆剤と期待されるインバウンドの強化に向け、関西広域の取り組みが重要である。2016年度には広域観光振興を担う「関西国際観光推進本部(仮称)」が設立予定であり、その具体的事業や、広域観光・産業振興を支えるインフラ整備、スーパー・メガリージョン構想をはじめとする他地域との連携策等を議論する。

セッション構成：

- ① 関西国際観光推進本部のスタートに向けて
- ② 外国人旅行者の受入環境整備に向けて
- ③ 広域ブロックを越えた連携による国土の形成

議長：

新関西国際空港株式会社 会長 福島 伸一
三井住友信託銀行株式会社 上席顧問 向原 潔

問題提起者：

株式会社ランドリーム 代表取締役 原田 劉 静織
Peach Aviation株式会社 CEO 井上 慎一
株式会社日本総合研究所 理事・関西経済研究センター所長
廣瀬 茂夫

第5分科会 「健康・医療産業発展、健康社会実現に向けた挑戦」

医療イノベーション創造・魅力的なまちづくりの推進・健康でいきいきと生活できる人に優しい地域としての成長を目指し、今後の実践のフェーズにおいて、高いポテンシャルを有する関西がいかにリーダーシップをとり課題解決を行うか、その方策について議論する。

セッション構成：

- ① 関西における最先端の医療産業創出の可能性
- ② 地域に根差した健康・医療施策の導入
- ③ 産学官連携で取り組む事項

議長：

田辺三菱製薬株式会社 会長	土屋 裕 弘
関西電力株式会社 副社長	香川 次 朗

問題提起者：

株式会社日立製作所 執行役常務CTO兼研究開発グループ長	小島 啓 二
株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員関西支店長	福田 健 吉
関西健康・医療創生会議 議長、京都大学 名誉教授	井村 裕 夫

第6分科会 「最先端技術と変わる経営」

最先端技術、とりわけビッグデータ、IoT、人工知能等の分野が大きな変革期にある。しかし、米独が先行する一方、日本は対応の遅れが指摘される。最先端技術の今後の方向性を整理した上で、有望なビジネスモデルは何か、生じる課題へどう対応すべきか、関西の強みを活かし各企業はどのように発展して行くべきかを議論する。

セッション構成：

- ① 最先端技術の分野で何が起きているか
- ② 最先端技術を活かして企業はどう変わるべきか
- ③ 日本独自の最先端技術に対する取組み方とは

議長：

株式会社三菱東京UFJ銀行 副頭取	森崎 孝
東洋紡株式会社 会長	坂元 龍三

問題提起者：

国立研究開発法人産業技術総合研究所 理事長	中鉢 良治
三菱電機株式会社 FAシステム事業本部副事業本部長	山本 雅之
法政大学 デザイン工学部システムデザイン学科 教授	西岡 靖之

17:10～18:00

[交流会]

第2日 (9:00～17:20)

9:00～12:00

[分科会討議] (前日より継続)

13:20～14:00

[関西財界セミナー賞 2016 贈呈式]

14:10～15:10

[特別講演]

「若い力と伝統の力 ～関西が誇るハーモニー～」

特定非営利活動法人関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者

藤岡幸夫

実演：小学生チェリストと関西フィルメンバーによる管弦楽

15:20～16:10

[分科会議長報告]

[顧問団代表所感]

大阪商工会議所 会頭

尾崎裕

[セミナー宣言採択]

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事

蔭山秀一

[閉会挨拶]

公益社団法人関西経済連合会 会長

森詳介

16:20～17:20

[懇親パーティ]

<顧問団>

大阪商工会議所 会頭

尾崎裕

京都商工会議所 会頭

立石義雄

神戸商工会議所 会頭

大橋忠晴

以上